

## 令和4年度 同窓会会員名簿発行の御案内について

岡山県立津山高等学校同窓会会長  
牧山 政雄(昭和38年卒・14期)

会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本会の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度会員名簿を発行する運びとなりました。近年は予想だにできなかったことが起こる変化の激しい時代となりつつありますが、一方では「大切なもの」を見直す機会を与えられたという見方もあるのではないかと考えます。家族、仕事、生き方…大切なものはそれぞれお持ちだと存じますが、母校・同窓会組織も自身の歴史として大切なもののひとつではないでしょうか。名簿のデータを元に、親睦や情報交換を兼ねて各地で開催されている同期会やクラス会、地域職域の交流会などは、同窓生ならではの利点を享受できるものです。またデータの実利面だけでなく、折に触れて母校や恩師、同窓生を懐かしみ、その無病息災、幸いを念じる心の拠りどころとなるものではないでしょうか。

名簿の存在意義が問われる昨今、「何のために、だれのために名簿は必要なのか」と疑問に感じられる方もあることと存じますが、同窓会存続の為には定期的な名簿作成事業が必要不可欠である旨、今一度ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

今回の名簿は本会のデータベースを元に(株)サラトに正式に委託し、調査・編集作業を行います。同社は、会員名簿作成では約40年の実績があり、一般財団法人日本情報経済社会推進協会からプライバシーマークの認定を受けております。本会とは常に情報交換を行い作業に取り組んでおりますので、どうぞご安心ください。

現在、会員の皆様に対し、郵送にて同窓会会員名簿作成に向けたお知らせをさせていただきます。内容をご確認いただき、返信をお願いいたします。

最後になりましたが、会員の皆様のご活躍とご多幸を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。